

# 事務事業事後評価シート[平成27年度事業]

## 1. 基本情報

■事業の担当課	まちづくり部地域づくり課		■担当係	生活安全係
■評価事業名称	交通指導員設置事業			
■事業開始年度				
■評価事業コード	090100 - 300	■会計区分	一般会計	
■総合計画での位置づけ	■政策	04 美しい環境と心を守り育てるまちづくり		
	■基本施策	03 安全・安心な地域社会の構築		
	■施策	04 交通安全対策の推進		
■事業の類型	05 ソフト事業(任意)		■政策・業務区分	政策
■法令の根拠区分	法令に特に定めのないもの			
■法令等の名称				
■関連計画の名称	北上市交通安全計画			
■事業の目的と概要	交通指導員による街頭指導、広報・啓発活動等の実施による地域交通安全活動の普及・促進及び子供や高齢者に対する交通ルールの啓発と交通安全教育の充実・強化を図る。交通安全思想の普及を図るとともに、正しい交通ルールの励行を指導し、交通事故を防止するため指導員、専任指導員を設置 (指導員定数70人、任期3年) (専任指導員 2人、任期2年)			

## 2. 細事業の活動実績情報

細事業コード	細事業名称	事業の対象	平成27年度事業計画	平成27年度事業量実績
01	交通指導員設置事業	交通指導員	<ul style="list-style-type: none"> <li>交通安全教室、広報、街頭指導</li> <li>交通指導員全体研修会</li> <li>交通指導隊幹部会議</li> </ul>	交通安全教室・広報、街頭指導 <ul style="list-style-type: none"> <li>交通安全教室(187回) 延べ17,119人(うち高齢者教室(32回) 延べ1,003人)</li> <li>交通指導隊幹部会議7回</li> </ul>

## 3. 投入コスト情報

(単位:千円)

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
直接事業費	12,919	14,240	12,970	12,692	
人件費	4,721	4,962	3,640	3,872	
その他(公債費・減価償却費等)					
フルコスト	17,640	19,202	16,610	16,564	

## 4. 評価指標等の状況

指標コード	指標名	24年度	25年度	26年度	27年度	指標の説明
01	交通安全教室の実施回数	165	175	168	187	交通安全教室・出前講座の延日数
02	交通指導員の活動日数	96	98	88	95	1人あたり交通指導員の活動平均日数
03	交通事故発生件数	275	249	222	204	交通事故発生件数

5. 事後評価(「政策」事業類型5・6のみ)

■目標達成状況

- A. 順調
- B. 概ね順調
- C. 遅れている

達成状況の分析

交通事故発生件数は、順調に減少してる。また、交通死亡事故数は1人と過去最低水準となった。

問題点・課題等

交通指導員の人数が足りず、活動に支障をきたしている地区がある。

1. 直接的な受益者の範囲

- 不特定多数に及ぶ
- 特定されるが多数に及ぶ
- 特定少数に限定される

2. 事業廃止の影響

- 大きな不利益やリスクが生じる
- ある程度の不利益やリスクが生じる
- 不利益やリスクは小さい

3. 国・県・民間との競合関係の有無

- 類似の事業はない
- 類似の事業はあるが競合はない
- 類似の事業があり競合する

4. 事業へのニーズの変化

- ニーズが高まっている
- ニーズは変わらない
- ニーズが低下している又は合致しない

5. 施策の改善需要度(市民意識調査)

- 順位が高い
- 順位が中程度
- 順位が低い

6. 施策の優先度(市民意識調査)

- 順位が高い
- 順位が中程度
- 順位が低い

7. 他市町村に比較しての優位性

- 先進的またはユニークな事業である
- 他と同程度の事業である
- 遅れている事業である

8. 実施主体の代替性

- 民間委託等の拡充は難しい
- 民間委託等の拡充が十分に可能
- 全部委託や実施主体の移行が可能

9. 経済性・効率性の向上

- 今以上の効率化や改善は難しい
- 効率化や改善を図ることは十分に可能
- 効率化や改善の余地が大きい

■事業の見直し方策

■今後の方向性

- I. 拡充
- II. 継続
- III. 縮小
- IV. 廃止・休止
- V. 完了